

医療法人 正観会 御野場病院 広報誌



なおみ

第34号

令和4年11月発行

信頼され、選ばれる病院を目指して



INDEX

- 第33回 なんケアの会 開催のご案内
- 栄養科だより
- 病棟の取り組み紹介
- 理念 ● 診療担当医表 ● アクセス

南部圏域の地域包括ケアを考える会 (なんケアの会)を開催しました。

開催日時:令和4年10月7日(金)18:00~19:15 会場:南部市民サービスセンター「なんぴあ」2階 地域文化ホール

参加者:43名(介護事業所関係者 17名、医療機関関係者15名、地域包括支援センター 4名、調剤薬局1名、その他6名)

演題 近未来の医療・介護・福祉の情報共有
~国が推進するICT(情報通信技術)戦略について~

富士通Japan株式会社 様

- ・第1部:健康・医療・介護領域の政策動向
- ・第2部:地域包括ケアシステムについて
- ・第3部:介護システムに求められる要件について ~介護業界におけるICTの振り返りと現状、未来~

今回は富士通Japan株式会社様に、国が考えている医療・介護領域における情報通信技術について、3本立てでお話ししていただきました。

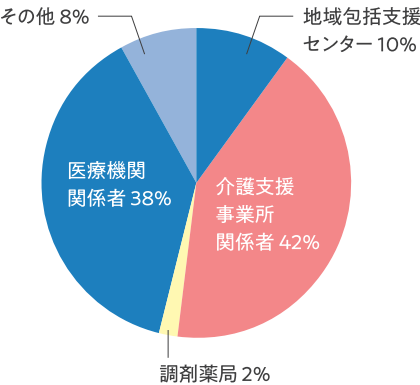
医療・介護現場での情報共有に関するお話では、他県の事例も交えながらご紹介いただきました。ICTの活用事例についてはスマートデバイス画面を提示しながら、何ができるのかということを実体的に教えていただきました。近い将来、ICT活用により患者さんがより安心で、私たちがより働きやすくなることを願っています。



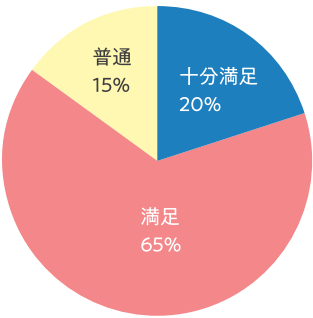
参加者の皆さんにアンケート

回収率:93%(アンケート配布:43名、回収:40名)

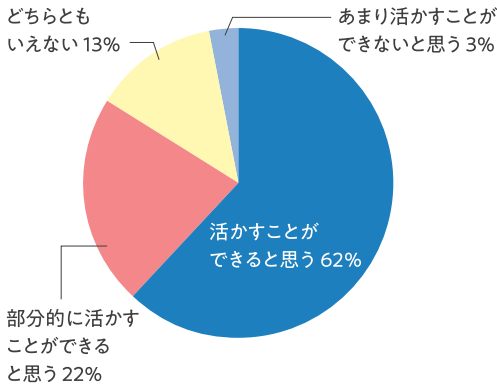
Q1.所属を教えてください



Q2.参加して
いかがでしたか?



Q3.今後、地域での活動に
活かすことができそうですか?



なんケアの会

● 会場の様子と皆さんからのご意見・ご感想

講師の皆さん



質疑応答の様子



会場の様子



今回は国の政策動向などを説明いただき、日頃の勉強不足を感じました。今後ますますオンライン化が進み、日々の学習が大切と思いました。本日はありがとうございました。

介護支援事業所関係者



職場は人材不足が続いています。しかし、やるべきことは減ることもなく職員間の負担は増すばかりです。ICTの活用によって業務がスムーズに行えるようになれば良いと思いました。同時に、経年と共に新しいことやモノに慣れるまで時間がかかる方もいるため、職員全てが活用できるツールになると国のねらい通りになると思います。

介護支援事業所関係者



次回予告

開催日時:令和4年12月2日(金)18:00~19:15 会場:南部市民サービスセンター「なんびあ」2階 地域文化ホール

栄養科だより

● 8月のランチデー ●

土用の丑の日に食べるものといえ、うなぎを思い浮かべる方が多いと思います。

うなぎには疲労回復や食欲増進効果があるビタミンA群とB群が豊富に含まれ、夏バテ防止効果があると言われております。

万葉集に、おおとものやかもち大伴家持が『石麻呂にわれ物申す 夏瘦に良しといふ物そ 鰻取り食せ』と友人に宛てた歌が残っており、これは現代の言葉に訳すると『きみは痩せているから、夏瘦せに効くといううなぎを捕って食べたか?』という意味になるそうです。

このように、夏にうなぎを食べる習慣は古くからあったようですね。

当院でも暑い夏を乗り切ることを考え、8月のランチデーはうなぎを使った『ひつまぶし丼』を提供しました。

常食

冷奴(山形のだしをトッピング)

抹茶デザート



ひつまぶし丼

お吸い物

嚥下食

患者さんからは『うなぎが出るのは珍しい』『力が湧いてきそう』『冷奴のだしはさっぱりしている』と喜びの声が聞こえてきました。



季節は実りの秋へと移り変わります。
旬のおいしい食材を使った料理を提供できるよう、栄養科一同頑張ります。

病棟の取り組み紹介

2A病棟（回復期リハビリテーション病棟）

ONOBACAFE

について

2A病棟 東海林・泉谷

開催頻度

カフェは平成30年4月から開催。当初は月1回の開催でしたが、患者さんからの要望もあり現在は毎週1回金曜日の午後2時から4時に開催しています。

参加者の人数

約30人

どのようなきっかけで始めましたか

入院生活の中に癒やしの空間を作ることで、気分をリフレッシュしていただきリハビリ意欲の向上につなげられたらとONOBACAFEを開催しています。

主にどのようなことを行っていますか

飲み物はアイスとホットのメニューの中から選んでいただき、一口サイズのお菓子をつまみながらカフェの雰囲気を楽しんでもらっています。音楽を聴きながら気分転換できる場を提供し、患者さん同士の談笑の場として活用いただいています。

患者さんにどのように参加していただきたいですか

一息つける場として気軽にカフェに立ち寄っていただきたいです。

患者さんの声・感想

- 週1回のカフェが待ち遠しい
- 入院生活でカフェがあるなんて最高だ
- 楽しみがあるとリハビリも頑張れるよ
- ドリンクメニュー表を眺めて次回は何を飲もうかななど、喜んで参加させていただいています。

スタッフの声

音楽鑑賞を通じて昔の懐かしい思い出話に浸りながら、お互いに語り合う時間を持つことは、気持ちの安定にもつながっているように感じます。無料で提供しているので大変喜ばれています。

今後どのようなことを行っていきたいですか

今後も入院生活でのひととき、癒やしの場を提供しリハビリ意欲の向上につなげていきたいです。

「信頼され、選ばれる病院を目指して」

— 安全・信頼・連携・地域密着 —

私たちは、皆様が住み慣れた地域で人生の最後まで自分らしい生活ができるよう、
地域包括ケアシステムの一環を担う病院として、安全で心の通った医療・保健・福祉サービスを
提供し、患者様や地域の皆様から信頼され選ばれる病院を目指します。

診療担当医表

診療時間	診療科目	月	火	水	木	金
午前 9時～12時	内 科	吉川 晴夫 小田嶋 貢	吉川 晴夫 金谷 有子	皆河 崇志	石黒 英明 金谷 有子	石黒 英明
	神経内科	—	—	—	石黒 英明	石黒 英明
	歯 科	千葉 正明	千葉 正明	—	千葉 正明	千葉 正明
午後 1時30分～3時	内 科	大野 秀雄	小林 佳美	大内慎一郎 吉川 晴夫 市原 利晃 (第2)	皆河 崇志	小田嶋 貢 (第2・4) 小林 佳美
	リハビリ	—	小林 佳美	—	—	小林 佳美
	神経内科	石黒 英明	—	—	—	—
	歯 科	千葉 正明	千葉 正明	—	千葉 正明	千葉 正明

※令和4年11月1日以降 ※午前の受付は11時30分までをお願いします。

※出張などにより、担当医が変更になる場合がございます。指定の医師をご希望の場合は、事前にお問い合わせください。

医療法人 正観会 **御野場病院**
〒010-1424 秋田市御野場二丁目14-1
TEL.018-839-6141 FAX.018-839-5025



- JR秋田駅より車で20分
- バス（秋田市営交通）
御野場団地線／御野場病院前下車

